

サーバス東海北陸支部 会報 4月号

発行日:2024年4月吉日

東海北陸支部長:TM

HOPE is the thing with feathers
That perches in the soul,
And sings the tune without the words,
And never stops at all,

And sweetest in the gale is heard;
And sore must be the storm
That could abash the little bird
That kept so many warm.

I've heard it in the chilliest land,
And on the strangest sea;
Yet, never, in extremity,
It asked a crumb of me.



(Poem of E.Dickinson)

元旦の能登半島地震で被災された方々にお見舞い申し上げます。そして、前サーバス会長のNさんお薦めの、このポエムを捧げます。一日も早く、日常生活が戻りますようにお祈り致します。幸せの青い鳥とともに……。

< 本号の内容 >

- ① ひな祭り例会の報告 (by TM)
- ② 会員のサーバス活動の記 (by OTさん)
- ③ Aさんの提案について
- ④ 日本サーバスwebを10倍?!活用しようまい(しませんか)
- ⑤ 編集後記

①ひな祭り例会の報告

by TM



2024年度・第1回例会を、ひな祭りの3月3日(日)に開催いたしました。副支部長であるKNさんの地元・稲沢市の祖父江ふれあいの郷に、アクセスの悪さにもかかわらず、11名(Oさんのお子さん2名を含む)が集まりました。久しぶりの再会に笑顔炸裂です。でも、もっとゆっくり積もる話を聴きたかったなあと、少々後悔が残ります。これは、次回の教訓ということにします。

11時から12時半はふれあいの郷で、近況報告・提案を話していただき、続いて会計報告、会員からの提案事項の説明と検討や2025年度の支部役員を選出などについて意見を出し合いました。12時半から14時までには近くの和食屋さんでの昼食。14時から16時までには副支部長のKN邸にお邪魔し、Kさんのお点前でお抹茶と和菓子を美味しく楽しみました。Kさん宅に移動途中では、地域の活性化や子供さんの事を考えてご自分の土地を自腹で作られた自然豊かな公園の見学。Kパワーには、圧倒・感心するばかりです。又、興味深い裏話などに聞き入り終了時間が予定より1時間も延びてしまいました。海外の方との交流だけでなく支部の皆さんとのふれあいの良さをでら～強く実感したがやあ～。

次回の例会は、ゆっくりとおしゃべり交流会をしたいなあとと思います。
今回は参加出来なかった方、ぜひ次は待つとるでなも～。

<スナップから>



▼手作り香園



◀ Kさん作・盆栽



公園に見とれている



②人生初デイホストからベテランデイホストへ！

東海北陸支部 OT

2023年はコロナ前よりもサーバストラベラーや海外の友人が多く日本に来てくれて、コンスタントにサーバスの活動ができ、とてもうれしく有難い1年でした。

特に、4歳（当時）の長男の太朗（たろう）は昨年2月に生まれて初めてデイホストデビューをしましたが、1年でベテランデイホストに急成長しました！！

息子は英語を勉強しており、海外の方と多く触れ合う中で多様性や様々な違いについて学ぶ良い機会となったと思います。

以下、2023年のデイホスト体験報告をします：

- 2月9日イタリアからお越しの L さん

一人で日本をご旅行とのことでこの日は京都からわざわざ名古屋まで来て下さり、長男の太朗も一緒に名古屋城を見学しました。

事前にサーバス東海の例会で名古屋城を見学し、ガイドの仕方も見聞きしていたので、スムーズにご案内できました。

また、名古屋城の近くにある金シャチ横丁ではみそカツやひつまぶし、きしめんなど名古屋めしが食べられるお店が連なっているので便利です。私たちはみそカツで有名な矢場とんに行きました！

長男にとっては初めてのデイホスト体験でしたが、外国の方に緊張することなく、とても楽しんでデイホストをされていて安心しました。

Lさんと太朗は気が合い、ふたりが手をつないで”Amici!”（イタリア語で「友だち」）と言っていたり、Lさんからイタリア語で数字の教え方を習ったりする様子を見てるととても微笑ましく、息子をこういった国際交流の場に連れてきてよかったなあとしみじみ思いました！

今でも、お風呂では子どもたちが英語・フランス語・イタリア語・中国語で1～20まで数を数えています！



- 4月16日フランスから来られたVさん、Eさん、Mくん（14歳）のご家族をデイホストしました。名古屋駅で一緒に手羽先やみそカツを食べた後、名古屋城を見学しました。



この日は日曜日で、城内で名古屋おもてなし武将隊や忍者のショーがあり、14歳のMくんは織田信長が好きとのことで一緒に写真も撮ってもらい、満足していただけたようでした！

太朗は大きいお兄ちゃんと遊んでもらえて大喜び！帰ってからも「Mくん好き！」と言っていてほほえましかったです。

本当に日本が大好きなご家族で、フランスのボルドーの近くにあるご自宅には、なんと「鳥居」までご自身で作られて設置するくらいの大の日本好き！

東京に滞在されたときは、私が事前に調べた提灯屋さんで提灯を買われ、後日フランスにてご自身で、筆で「健康」や「富」「智恵」などを提灯に書いて飾られたとのことでした。

来日の数か月前からServas Onlineで連絡を下さって、密にやりとりしていたので実際に会う頃にはすっかり仲良しになっていました。Vさんは私たちのためにフランスからキャリーケースにいっぱいお土産を持ってきてくださり、パリ五輪のTシャツやボルドーのシャンパン、沢山のお菓子やフランスの有名な絵本や子どもたちがフランス語を勉強できる絵本も何冊も下さり、私たちはVさんたちが帰られた後も沢山のお土産でフランスの文化を堪能できました。太朗はフランスの絵本を読んで、フランスのお風呂は泡風呂で、手袋のようなものをつけて体を洗うということを学んでいました。

私たちからも、お味噌やお出汁、緑茶、梅味の柿の種やかっぱえびせん、名古屋名物の「つけてみそかけてみそ」など日本食を差し上げると、とても喜んでくださりました。特に、お出汁のパックや顆粒だしは、軽くて日持ちもして、日本食をお家に帰ってからも作れるため、外国の方へのお土産によくお渡ししています。

今でもVさんとはWhatsAppで頻繁にやりとりをしていて子育ての相談もしますし、共に近況をシェアしています。息子たちの誕生日や年始には素敵なカードを送ってくださり、私たちからも年賀状を送るなど、交流を楽しんでいます！

とても大切なお友達となりました。

- 6月21日ドイツからご夫婦でお越しのM&A夫妻を京都にてデイホストしました。Mとは2015年のニュージーランドでのサーバス国際会議でお友だちになり、8年ぶりに京都で再会しました！その時は私には子どもがおらず、Mも独身でしたが、今回、太朗を京都に連れて来られて、Mの奥さんのAさんとも会えたことはとてもうれしく有難いことでした。清水寺と八坂神社と錦市場をご案内し、太朗も2万5000歩以上歩きました！私は、大阪出身で京都の大学に通っていた際、何度もサーバストラベラーを京都に案内していたので、久しぶりに京都の街を息子も連れてご案内できてとても楽しかったです。



MはDuolingoという語学学習のアプリで日本語を事前に何か月も勉強していて、日本語がとても上手でした。清水寺で私がお手洗いに行っている間、太朗とMが英語と日本語でコミュニケーションを取っている様子を見て、とてもびっくりで感動しました。

Aさんが宗教上の理由で、豚肉が食べられないことを当日知って焦りましたが、さすが京都！ラーメン屋さんに「Non-pork Ramen」があり、大変救われました！！味もご満足いただけただけようでした！

M夫妻はJRパスを駆使して北は北海道や仙台から南は熊本まで旅行し、さらに足を延ばしてソウルまで行ってしまうというとてもアクティブなトラベラーです！新幹線で北海道まで行ってしまうとは本当に驚きました！

- 7月20日フランスからお越しのRさん Bさん、Mちゃん（10歳）Tくん（13歳）のご家族をデイホストしました。

岐阜県の高山→京都へ移動される際に名古屋で会いました。なんと8か月も世界旅行をされるとのことで、日本を皮切りに、オーストラリア、NZ、ポリネシア、メキシコ、チリ、アルゼンチンなどを巡る大冒険をされるとのことでした！

フランスでは、5年以上同じ場所で働くと、最短6か月から最長11か月休暇を取っても同じ職場に戻ってこられる制度（サバティカル休暇と呼ばれる権利が全従業員に保障されている。ただし無給）があるらしく、ご夫婦のかねてからの夢だった世界旅行を叶えるためにがんばってお金を貯めたそうです。

Mちゃん（10歳）とT君（13歳）の学校の勉強は、ご両親が勉強を見て、週に一度、旅行先の国についてオンラインでプレゼンをする、というルーチンになっているとのことでした。

た。旅で学校では学べないような多くのことを学んでこられる、とのことで学校の先生も賛成してくれたとのことでした。私も、息子たちを連れて世界旅行したいのですが、日本の学校の先生もそんな風に寛大だと有難いなと思いました。

Rさんたちは日本の学校制度について高い関心があり、事前にServas Onlineを通して質問を頂きました。日本の小学校はだいたい30人～35人が一学級だと伝えるとフランスに比べてすごく多いとのこと。フランスでは小学校が1クラス平均22～25人程度で、中学校でも23～28人程度、高校でも28～35人程度だそうです。私立だと生徒数がこれよりも増える場合もあり、またフランスはヨーロッパの中では最も1クラス当たりの生徒数が多いようですが、日本とフランスの大きな違いを知り大変興味深く感じました。

Rさんたちを名古屋城にお連れすると、その時期はちょうど大相撲名古屋場所が開かれていて、生のおすもうさんにも会えて大喜び！矢場とんでは、みそカツを食べると、大変気に入っていただけて、T君の一番好きな日本食となったそうです！



その後、名古屋駅の高島屋ゲートタワーモールにあるジブリショップにお連れしました。ジブリショップでは、「となりのトトロ」に出てくるネコバスもいて、色んなグッズも売っているのでジブリの大ファンにはたまらないお店で大変満足していただきました。後日、RさんとTくんはスタジオジブリの最新作の「君たちはどう生きるか」を京都にて日本語で鑑賞したくらい、皆さんジブリ好きなので本当に喜ばれました！

名古屋駅では荷物が多いとコインロッカーを探すのがとても苦労しますが、名古屋駅に直結している高島屋に手荷物預り所があり、そこで一律1,100円で5時間荷物を預かってもらえます。しかも、高島屋で3,000円以上買い物をするとうり無料になるとのこと。今回、たまたまジブリショップでお土産を買っていたのでRさんたちのバックパックは無料で預けることができ、大変喜ばれました。



日本を発たれた後も、Polar Stepsという旅を記録するアプリを通じてRさんたちの大冒険の様子をフォローしています！ WhatsAppでもお互いに近況をシェアしています。

10月にもベトナム（今はオーストラリア在住）出身で、2015年のNZでのサーバス国際会議で出会ったご家族をデイホストしましたが、もうサーバス会員ではないそうなので、残念ですがここには載せていません。

昨年受け入れたサーバストラベラーとは今も個別に連絡を取り合ったりお互いの文化について話したりして楽しく交流を続けています。サーバスのおかげで素晴らしい方々と出逢え、新しく素敵なお友だちも増えてとても有難く思っています。息子も語学学習に、よりいっそうやる気を持って取り組んでいますし、テレビなどで「イタリア」や「フランス」や「ドイツ」などの国名が出ると、今まで出逢ったサーバストラベラーを思い出しています。

これからも、子どもたちにこういった国際交流の機会を通して、少しでも、文化や言語を超えて平和の架け橋をかけることの尊さを伝えていけたらと思っています。今度は、私たちが海外に出向いていけたらと思っています！！

③サーバス会員・Aさんの提案について

長年サーバス会員であるAさんから、3 / 3例会で次のようなご提案がありました。

< Aさんの提案内容 >

仮称ですが、サポート会員制度の提案です。

「サーバス東海北陸支部会員の平均年齢も、徐々に上がっています。健康面やこれからのことを考えると、サーバス活動ができるか不安です。しかし、サーバスの理念には賛同しているので、すんなりと退会の選択には躊躇します。そこでサポート会員制度的なものがあれば、サーバスに少しでも関わっていける。今までのような活動でなく、会員をサポート(急なときのピンチヒッター・例会参加等)できる体制を作って欲しい。」

サーバス愛たっぷりのAさんの提案です。

皆さん、どうお考えになりますか。ご意見を支部長までお寄せください。

④日本サーバスwebを10倍?! 活用しようまい(しませんか)



皆さん、日本サ-バスwebの会員専用ページを開けてみませんか。進化しているんですよ。会員専用の閲覧には、全会員共通のID&PWを入力します。えっ！知らないわ！忘れたわ！の方は、支部長にご連絡ください。

進化の例を少しお話しますね。これを読んだ後は、まあいっぺんwebページを開けてみてちょ。

その1: 申請・届け出書類リスト新設

その2: 読み忘れた会報(他の支部も含む・バックナンバーなど)の閲覧

その3: 国内会議・議事録・体験記が読める



⑤編集後記

快く活動の報告原稿をお寄せ下さり、子育て真っ最中のOTさん有難うございました。東海北陸支部長になって、今年で4年目となります。支部長として、充分なことが出来ずに申し訳なく思っています。ひな祭り例会では、2025年度の新役員選出の議題を提出しました。しかしながら、中々厳しい難しいことでした。と、泣き言を言ってもあきませんね。やってみたいと思われる方は、ご遠慮なくご連絡ください。本年もマイペースでしかやれない支部長です。

何でもご意見・ご提案やご質問があれば、ご連絡ください。お待ちしております。また、皆さんのご協力なしではこの組織を運営・継続することは出来ません。どうぞ、ご協力のほどお願いします。

<連絡先>

東海北陸支部長・T (連絡先の詳細は会員専用ページに記載)

愛知県

TEL *

TEL *

emil・



(満開の河津桜と電車)

by t 3 / 15